

資料番号	15
------	----

令和4年4月19日
課名 商工労働局 コア機動的経済支援プロジェクト・チーム
担当者 課長 三牧
内線 3460

新型コロナウイルス感染症に係る事業者支援等の状況について

1 要旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い実施した事業者支援の進捗状況及び今後の取組について報告する。

2 主な事業の進捗状況 (事業継続と雇用維持に向けた短期的取組)

(1) 離転職者等就業支援事業

① 事業概要

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

新型コロナウイルス感染症等の影響による雇用情勢の悪化に対応するため、「働きたい人全力応援ステーション」において、民間のノウハウを活用して、離職者等に対して求人開拓による求人情報の収集・提供や、個別キャリアコンサルティングによる就業相談からマッチングから定着までを伴走型により支援

イ 子育て世代女性の就業支援

新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の一層の悪化に対応するため、「わーくわくママサポートコーナー」において、Web 専用窓口の設置や就職活動中の託児料支援など、離職した女性や再就職を希望する子育て世代の女性等の就職の支援

② 進捗状況

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

令和3年6月1日に次のとおり支援拠点「働きたい人全力応援ステーション」を設置

拠点箇所	広島	福山
拠点名称	働きたい人全力応援ステーション ひろしま	働きたい人全力応援ステーション ふくやま
所在地	広島市中区基町12-8宝ビル7階 (ひろしましごと館と同じフロア)	福山市西町2丁目10-1 福山商工会議所ビル5階
開所時間	月曜～金曜、第2・第4土曜 10:00～18:00	月曜～金曜、第3土曜 10:00～18:00
相談方法	対面、電話、メール、Web、出張相談会	
委託先	株式会社アソウ・ヒューマニーセンター広島支店	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・求人開拓件数：4,994人分 ・求職登録件数：593人 ・就職決定件数：250人 <p style="text-align: right;">(令和4年3月31日時点)</p>	

イ 子育て世代女性の就業支援

- ・「わーくわくママサポートコーナー」相談者数：694人，就職者数：391人（令和3年度実績）
- ・子育て世代向け合同企業説明会（11月8日～12日，オンライン開催）
参加事業所数：50社，参加者数：225人（実視聴者数），就職者数：10人（令和3年度実績）

③ 今後の対応

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

令和4年度は特に求職活動が長期化するなど厳しい状況にある中高年層の離転職者への支援に重点を置き，求職者の適性及びニーズを踏まえた求人開拓や個々の状況に応じたきめ細かいキャリアコンサルティングを実施する。

イ 子育て世代女性の就業支援

子育て支援施設等へのリーフレット配架やWEB広告等を活用した「わーくわくママサポートコーナー」の周知により利用促進を図り，就職希望者の早期就職を支援

(2) 外国人材受入企業等緊急支援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い，水際対策として国から要請されている入国後の待機に係る費用負担など，外国人材の受入に当たって生じる追加的費用を負担している中小企業等を支援

補助対象事業者	令和3年11月8日以降に入国した外国人材を受入れた県内中小企業等
補助対象期間	令和3年11月8日～令和5年2月28日
補助対象経費	雇用予定の外国人材が入国後に待機する期間中の宿泊費
補助率・額	補助率：1/2，補助上限額：45千円/人（1泊当たりの上限額3千円）

② 進捗状況

- ・令和4年3月1日から外国人の新規入国が再開された。
- ・申請件数：5件，問い合わせ件数：101件（令和4年4月7日時点）

③ 今後の対応

県内企業等が円滑かつ迅速な外国人材の受入れが行えるよう，経済団体等と連携した補助制度の周知を強化し，補助金の活用促進を図る。

(3) 商店街組織の運営支援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化によって会費収入が減少し、運営費用の確保に苦慮している県内の法人格を有する商店街組織に対し、防犯カメラ、街路灯、アーケード等の商店街施設の維持・修繕・管理費用の一部を支援する。

補助対象者	県内の法人格を有する商店街組織（商店街振興組合、事業協同組合）
公募期間	公募開始（5月予定）～令和4年11月30日
補助対象経費	アーケード、共同店舗、地域交流施設、街路灯、防犯カメラ、路面舗装、駐車場、イベント広場、その他商店街等の機能を維持向上させるための施設又は設備に係る維持・修繕・管理に要する費用（消費税を除く）
補助金交付額	コロナ禍前の各商店街組織の年間支出規模に応じて算出した額（10～70万円）

② 今後の対応

募集要項策定後公募を開始し、順次、商店街振興組合等に補助金を交付する。

(4) 小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業

① 事業概要

地域の特産品等を販売する「ひろしま夢ぷらざ」のアンテナショップとしての機能を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の小規模事業者等の販路開拓を支援する。

補助対象事業者	広島県商工会連合会（ひろしま夢ぷらざの管理運営者）
補助対象経費	市場調査、専門家派遣による店舗運営・人材育成の強化、店舗改装に要する経費
補助率	補助率：10/10 以内

② 今後の対応

専門家派遣による店舗運営・人材育成等の機能強化を図るとともに、店舗改装等による販路開拓支援を行う。

(5) 観光誘客促進事業

① 事業概要

厳しい経営環境にある宿泊事業者や旅行業者を幅広く支援するため、国補助金（地域観光事業支援）を活用し、県内宿泊割引プランや県内旅行割引プランの造成に要する経費を支援するほか、宿泊割引等を利用する旅行者が旅行期間中に使用できる地域クーポン券を造成する。

○割引プラン造成支援

対象期間	令和4年4月1日(金)～令和4年4月28日(木)
誘客対象	県民
割引上限	宿泊・旅行代金の1/2(上限:5千円/人)
補助対象者	宿泊事業者・旅行業者
利用条件	居住地及びワクチン(60歳以上:3回接種,60歳未満:2回接種)・検査パッケージの確認

○地域クーポン発行

対象期間	令和4年4月1日(金)～令和4年4月28日(木)
配付対象	割引プランの利用者
配付上限	2千円/人
利用可能店舗等	土産物店・飲食店・公共交通機関など、地域クーポンに参画する県内の店舗等

② 今後の対応

今後の国の制度改正の動向やコロナの感染状況等を注視していく。

(アフターコロナ時代を見据えた中長期的取組)

(6) プッシュ型による新事業展開等支援事業

① 事業概要

- アフターコロナを見据えた新たなビジネスモデルや業態転換に取り組む中小企業が、戦略策定や組織改革等を実施するためのプッシュ型支援を行う。
 - ・ 支援候補企業の調査
売上や取引先数等の企業データに基づき、より波及効果の高い支援候補企業を抽出し、個別ヒアリング等を実施して支援企業 50 社を選定
 - ・ 民間コンサルタントによる伴走型支援の実施
支援企業自らが経営課題を明確化し、戦略策定等、課題解決に向けた取組ができるよう、企業に寄り添ったコンサルティングを実施
 - ・ プッシュ型支援の好事例を県内に波及
新事業展開等の重要性を事例集やセミナー等を通じて県内に発信

② 進捗状況

- 売上や取引先数等の企業データに基づいた地域経済への波及効果の高い支援候補企業の抽出作業及び支援候補企業へのテレコールによるアンケート調査に着手

③ 今後の対応

- 公募型プロポーザル選定委員会により、コンサルティング支援を実施する民間コンサルタントを選定（5月中旬）
- 支援候補企業への個別ヒアリングの実施及び支援企業の選定（6月上旬～）

(7) カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業

① 事業概要

コロナ禍においても、カーボンニュートラルに対応するための先行的な取組を推進する前向きな県内ものづくり企業に対し、専門家による伴走型支援を行う。また、このことによって、得られた課題や知見については、精度の高い支援策の構築につなげる。

② 進捗状況

- ・令和4年1月27日(木)に、県内ものづくり企業を対象に、カーボンニュートラルに対する意識を高め、具体的な行動へ向けた機運を醸成するためのオンラインセミナー「脱炭素をめぐる内外潮流と今後の動向 ～自動車・造船セクターの脱炭素化にむけて～」を開催し、県内ものづくり企業を中心に約130名が参加。セミナー後のアンケートでは、約9割の参加者から「非常に満足」、「満足」との回答を得た。
- ・令和4年1月28日(金)に実施した公募型プロポーザル選定委員会において、伴走型支援を実施するコンサルティング企業を選定した後、支援対象候補企業とのマッチングを実施し、支援対象企業を選定を概ね完了した。

③ 今後の対応

コンサルティングのテーマや支援期間中の目標等を設定するとともに、企業に対する伴走型支援を実施する。

(8) ものづくり価値創出支援事業

① 事業概要

厳しい経営環境においても将来にわたる研究開発投資を促進することで、本県のものづくり企業の持続的発展を図るため、先行開発の成果等を基に、課題と技術構想が明確になっている応用開発・実用化開発を支援

・実施期間

令和4年6月上旬～令和5年2月28日

・補助率等

	一般型	重点型	事業管理機関
	重点型以外	デジタル化又は輸送用機械器具 製造業のカーボンニュートラル に係る新事業展開をテーマ	
補助率	1/2以内	2/3以内	事業管理費 10/10以内
補助限度額	50,000千円	50,000千円	進行管理を行う事業の補助金額 の10/100

② 進捗状況

県ホームページに掲載するとともに産業支援機関や金融機関等を通じて周知し、4月20日まで公募を実施中

《参考》令和3年度の実績 交付決定件数：9件（申請件数：10件）

交付決定額：249,377千円

確定額：230,019千円

③ 今後の対応

6月1日に審査会を開催し、採択企業を決定する。

(9) ひろしまサンドボックス実装支援事業

① 事業概要

最新のデジタル技術を活用する実証実験「ひろしまサンドボックス」において、これまで開発された商品・サービス（108件）を、新型コロナウイルス感染症の拡大で顕在化した課題の解決や、持続可能な暮らしや地域社会の実現のために、県内への実装を推進する。

区 分	内 容
対 象 者	ひろしまサンドボックスで開発・実証した商品・サービスの実装を希望する 県内中小企業・団体等
募集時期	令和4年4月下旬
採択件数	18件予定
補助率等	補 助 率：10/10 補助限度額：上限10,000千円 ※令和4年度事業分のみ対象，令和5～6年度自己負担にて事業継続する条件

[デジタル田園都市国家構想推進交付金を一部活用]

② 進捗状況

事業計画の募集開始に向けて、審査項目の検討、WEB申請フォームの作成等を進めている。

③ 今後の対応

令和4年7月交付決定，8月実装開始（予定）

(10) 新たな挑戦応援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び大雨災害により、経営上の影響を受けながらも、アフターコロナに向け社会の変化に対応する中小企業の新事業展開等の取組を後押しするため、設備導入の支援を行う。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者
主な要件	・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が20%以上減少していること ・大雨による災害の損失額等が、保険適用による補填を除き、5,000千円以上であること ・新たな設備投資等により、新事業展開等に取り組もうとすること。
対象経費	新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費 (機械・装置等の購入、製作等に要する経費)
公募期間	令和4年1月24日(月)～令和4年3月11日(金)
補助率等	補 助 率：3/4以内 補助限度額：上限20,000千円(下限3,000千円)

② 進捗状況

公募期間における申請状況は次のとおり

申請件数	補助金申請額計
3件	28,624千円

③ 今後の対応

申請受付した事業者のうち、2者は交付決定済み。残りの1者についても、交付決定の手続きを進めている。今後は、適切な進捗管理を通して、補助事業を円滑に進め、事業者の新事業展開への取り組みを後押しする。

(11) アフターコロナ対応経営革新補助事業

① 事業概要

アフターコロナを見据え、新事業展開などの経営革新に取り組む意欲的な事業者を支援することで、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を図る。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	令和4年3月から令和4年11月の間に、新たに広島県の経営革新計画の承認（変更承認を除く）を受けている者
対象事業	・ 広島県から承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開（デジタル化を含む）や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業 ・ 機械装置及び車両の導入は「広島県内」において実施する事業 ・ 国、広島県又はその他の地方公共団体等の補助金交付を受けていない事業
対象経費	機械装置等購入費，車両購入費，広報費，展示会等出展費，専門家謝金，専門家旅費
受付期間	第1回 令和4年4月20日（水）～令和4年5月31日（火） 第2回 令和4年6月1日（水）～令和4年8月31日（水） 第3回 令和4年9月1日（木）～令和4年10月31日（月）
補助率等	補 助 率：2／3以内 補助限度額：上限1,000千円

② 進捗状況

令和4年3月28日（月）に公募を開始した。

③ 今後の対応

本事業を活用することにより、経営革新計画の作成から補助金の活用までを見据えた伴走型支援を行うことで、補助対象者の経営革新を支援するとともに優良事例の横展開や商工団体等へのノウハウの蓄積等を促進し、他の事業者への効果的な支援につなげていく。

(12) 企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠>

① 事業概要

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、製造業を中心として、新規投資を躊躇する企業の投資決定を期間限定で後押しする助成制度を創設し、A I, I o T, ロボット化など生産性向上に係る投資を促進する。
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、コロナ禍を契機として、これまでの働き方が見直され地方移転に関心を持つ企業や人が増えている中、デジタル系を中心とした企業の広島県への本格的な進出を促すため、シェアオフィス等の運営事業者との官民連携による誘致の実証事業を行う。

② 進捗状況

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、令和3年10月8日に募集を開始し、令和3年度内に交付決定を行った。
[交付決定数：25社、交付決定総額908,801千円（令和4年3月31日時点）]
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、県内のシェアオフィス事業者等9社（10か所）を選定し、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、3月にスタートした。

③ 今後の対応

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、随時交付決定企業の事業の進捗確認を行い、令和4年度中に助成金の執行を行う。
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、本制度をきっかけとした投資誘致を促進するため、ウェブを活用したプロモーションのほか、市町や金融機関とも連携した営業活動により、多くの利用につなげる。

【参考】商工労働局関連事業

商工労働局における新型コロナ関連事業（令和4年度）

（単位：千円）

予算 区分	事業名	番号	予算額
当初	離転職者等就業支援事業	(1)	193,351
	外国人材受入企業等緊急支援事業	(2)	97,558
	商店街組織の運営支援事業	(3)	25,100
	小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業	(4)	42,725
	ものづくり価値創出支援事業	(8)	287,700
	プッシュ型による新事業展開等支援事業	(6)	280,042
	ひろしまサンドボックス実装支援事業	(9)	200,000
合計			1,126,476

商工労働局における新型コロナ関連事業（令和3年度）

（単位：千円）

予算 区分	事業名	番号	予算額
当初	【終了】新型コロナ対策離職者等就業支援事業		224,417
	【終了】ものづくり価値創出支援事業		347,700
6月 臨時	頑張る中小事業者月次支援金		2,380,000
	宿泊事業者に対する感染防止対策等支援事業		1,770,070
6月	外国人材受入企業等緊急支援事業	(2)	95,163
	【終了】金融支援制度活用促進事業		5,000
	【終了】小売業ECイノベーション実装支援事業		200,000
	観光誘客促進事業	(5)	4,228,878
	頑張る中小事業者月次支援金※		360,000
7月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		3,104,000
9月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		339,600
9月	カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業	(7)	112,000
	企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠>	(12)	1,030,000
12月	新たな挑戦応援事業	(10)	110,000
1月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		2,300,000
	頑張る中小事業者月次支援金※		1,000,000
2月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※		1,260,000
2月	観光誘客促進事業※	(5)	12,849,136
	アフターコロナ対応経営革新補助事業	(11)	33,000
合計			31,748,964

※年度内に再度補正した事業